

# 施工上の注意事項

## 《環 境》

- 施工場所の気温が5℃以下、湿度85%以上又は結露の発生が考えられる場合、外部の施工で降雨、降雪のおそれ、または強風のおそれがある場合は施工を行わないでください。
- 施工時は換気を十分に行ってください。

## 《施 工》

- 必ず、使用前に既存塗膜の種類、膜厚、劣化状況などの事前調査を行い、剥離材との適性を確認し、塗付量、塗回数、塗付後の放置時間などを確認して本施工を行ってください。
- 施工時は飛散防止として養生は十分に行ってください。
- 施工面とその周辺（車や付帯設備を含む）や床などに汚染や損傷を与えないように注意し、  
必要に応じて、あらかじめ施工箇所周辺に適切な養生を行ってください。
- 乾燥途中で降雨等が予想される場合は、シート養生を行うなどして、水分が当たらないようにしてください。
- 材料は希釈せず、所定の塗付量を守り事前の試験塗りなどで決定してください。
- 各種標準施工仕様に記載の所要量及び間隔時間を守って施工し、適正な塗付量を確保してください。
- 引火性の製品を取り扱う場合には、特に火気に注意し、消防法及び労働安全衛生法等を厳守してください。

## 《保 管》

- 直射日光下や屋外、0℃以下での保管はしないでください。
- 開缶時は確実に密栓し保管してください。
- 容器を転倒させる、落下させる、衝撃を与えるなど粗暴な取扱いはしないでください。
- 材料を取扱う場合は、特に火気に注意し消防法及び、労働衛生衛生法等を厳守してください。

## 安全衛生上の注意事項

- 製品の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はSDS（安全データシート：旧MSDS）を参照してください。
- 取扱い後は手洗い、うがいを十分に行なってください。
- 適切な保護手袋、保護眼鏡、防毒・防塵マスクなどを着用してください。
- 火花を発生しない工具を使用してください。
- 屋外または換気の良い場所でのみとし、火気厳禁にしてください。
- 必要な時間以外は、環境への放出を避けてください。
- 火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
- 目に入った時は直ぐに水で洗い、速やかに医師の診断を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合は速やかに医師の診断を受けてください。
- 皮膚についた場合は、多量の水と石鹼で洗ってください。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断を受けてください。
- エポキシ樹脂系の材料は、皮膚にかぶれを引き起こす恐れがあります。皮膚に付着しないよう特に注意してください。
- 粉じん、揮発物等を吸い込んで気分が悪くなった場合は、安静にし、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 使用後保管する際は無希釈の状態でしっかり密栓して40℃以上の場所では保管しないでください。できるだけ早目に使用してください。
- 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。
- 保管場所、取り扱い場所とその周辺には、塗装中、乾燥中共に、熱、火花、高温体のような発火源を遠ざけ火気厳禁としてください。取扱いは、法令に沿って保管を行い、特に乾燥中は蒸発の面積が広がるため、短期間に引火性の高い蒸気が発生します。注意してください。
- 合成樹脂などの電気絶縁性の床で材料の保管や取り扱いをしないでください。また、導電靴や帯電防止の服を着用してください。
- 子供の手の届かない所に保管してください。
- 塗料、塗装器具を洗浄した汚水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処理してください。

\*本仕様書の内容は予告なしに変更することがあります。施工に当たっては常に最新版の仕様書を参照し、適切な対策を取るようになしてください。